

「だけのことはある」の意味機能

小原佳那子

1. はじめに

「だけ」はこれまで「限定」を表すとりたて助詞（用法）と、「程度」を表す程度用法に分類され、それぞれの意味機能について記述がなされてきた。

- (1) あなたにだけお話ししましょう。 「限定」《とりたて助詞（用法）》
- (2) そんなに好きなら、食べられるだけ食べなさい。 「程度」《程度用法》

これらについて、日本語記述文法研究会（2009）のように、とりたて助詞と程度を表すダケが別のものとして記述されているものと、丹羽（1992）丸山（2001）のように、双方は連続しているものであると記述しているものがある。

しかしながら、ジャマシイ（1998）を見てみると、ダケについて、次のような分類がなされている。

- (3) 【だけ₁】 限定を表す。
- (4) 【だけ₂】 程度を表す。
- (5) 【だけ₃】 あることがらの一般的な性質を示し、そこから当然推測できることを述べる。
- (6) 【だけ₃】 の具体例（傍線は筆者による）
お茶の先生だけに言葉遣いが上品だ。

((3)～(6) ジャマシイ)

つまり、限定でも程度でもない意味を表すダケとして【だけ₃】を明示していることがわかる。日本語記述文法研究会（2008）においては、(5)のようなダケを、「『だけに』『だけあって』は、とりたて助詞『だけ』を含む原因・理由表現である」としているものの、なぜ限定を表すとりたて助詞としてのダケが原因・理由を表すのかに関しては記述されていない。

また、ジャマシイ（1998）では、「だけに」「だけあって」以外もこの【だけ₃】として挙がっており、これらがどのような観点において「限定」でも「程度」でもないものとしてま

とまっているのかという点において、考察の余地があると考ええる。

以上のような点から、本稿では慣用的な形式の中に現れるダケについて、その意味機能について考察を行うことを目的とする。

2. 問題の所在

ダケについて程度用法を中心に先行研究を概観しつつ、本稿における問題の所在を明らかにする。丹羽（1992）では、ダケを「取り立て用法」と「程度用法^[1]」に分け、程度用法について大きく3つに分類している。

- (7) 限定的程度：彼は自分だけ真っ先に逃げ出した。
- (8) 部分程度：殴られなかっただけでしたよ。
- (9) 明確程度：フランスに帰るだけのお金はあるのかい。

まず(7)の限定的程度であるが、「意味的にはそれ以外、それ以上ではないという限定を表すが、副詞の位置に現れ、述語あるいは項の量をはかる役割も果たしている。」とする。

(8)の部分程度は「殴られた場合と殴られない場合とを比較して、その差の分『まし』だということで、これらは全体の中の部分の量を表す」とする。そして(9)の明確程度は、「ほど」「くらい」と近似しているものの、これらが「大体の程度」を表すのに対して、「明確な程度」を表すとする。丹羽（1992）では、限定用法と程度用法の関連について、「限定と別のものではない」とし、双方の関連性についても言及している。

また、丸山（2001）では、ダケが現れる構文的な位置に注目し、「限定」と「程度」を分類している。丸山（2001）によれば「〈程度〉の意味になりやすいのは、副詞的修飾成分の場合と連体修飾成分の場合である」とある。丸山（2001）においても「結局、『だけ』においては、どの構文的位置にも〈限定〉（〈とりたて用法〉）の意味がある。」とし、やはり双方は関連が認められることを述べる。

一方、日本語記述文法研究会（2009）では、程度を表すダケを「程度や限度を表す接尾辞で、とりたて助詞とは異なる」とする。意味用法としては「『だけ』は主節の動作の量的な程度・限度を表す。」としている。

以上のように、ダケについては限定・程度の2つの用法が存在し、それぞれが関連しているのかあるいは別のものなのかという点においては再考すべき大きな問題点として挙げられる。しかしながら、1.で述べたような、いわばどちらとも言いがたいダケについては詳細な記述を見ることができない。丸山（2001）においては「『～だけに』の形になると、派生的

用法として〈理由〉を表す場合がある。」とするが、詳細な考察はなされていない。また、日本語記述文法研究会（2008）では「『だけ』は限定を意味するとりたて助詞であるが、『だけに』『だけあって』という形で、原因・理由を表す。」とするのみにとどまり、とりたて助詞のダケとの関連性などについては述べられていない。さらに、ジャマシイ（1998）では、これら先行研究には挙げられていない形式も記述しており、この点についても併せて考察すべき問題であると考えられる。

以上を踏まえた上で、本稿では、慣用句的な形式に現れるダケ、とりわけ「だけのことはある」という形式に注目し、その意味機能について考察することとする。なお、とりたて助詞としての用法と程度を表す用法の関連性の有無等に関しては、考察の範囲外とし別稿に譲ることとする。

3. 考察の対象

先述した通り慣用的な形式に現れるダケについては、ジャマシイ（1998）に記述があり、まとめると以下ようになる。なお、ジャマシイ（1998）にないものは、日本語記述文法研究会（2008）による。

慣用的な形式	用例
……だけに	幸い娘はとても軽く後遺症ありませんでしたが、原因不明な <u>だけに</u> 正直この先また何かあるんじゃないかと不安もあります。（ブログ1）
……だけになおさら	なでしこジャパン、連覇まであと3勝です。応援しましょう。男子が……な <u>だけ</u> になおさらより一層応援しましょう（^o^）（ブログ2）
……だけにかえって	ただし、これもバランスが肝心で、あまりに無制限に話が脱線しすぎてしまうと、趣味性の強いスポーツ中継 <u>だけに</u> 、 <u>かえって</u> 反感を招くことにもなりかねない。（ヤフー1）
NがNだけに	値段が値段 <u>だけ</u> に売れゆきも気になるところだが「だいたい月に1セットです。世界数十ヶ国で上映がありますから、そのぶん反響も大きいですね」（現代）
……だけのことはある	ところが、読み進むうちに印象が変わり始め、最後まで読んだら、なるほど直木賞を受賞した <u>だけ</u> のことはあると感心させられた。（ヤフー2）
……だけあって	性格悪い <u>だけ</u> あって話がうますぎるじゃん。（知恵袋）

（「……だけあって」のみ日本語記述文法研究会（2008）より抽出。）

2. でも述べた通り、「～だけに」に関する記述はこれまでも比較的なされてきている。「～だけになおさら」「～だけにかえって」「NがNだけに」などは副詞との関連や名詞を繰り返すことの意味機能などの関連性について今後の検討課題となる。

本稿では、先行研究に詳細な記述がみられない「～だけのことはある」に考察の対象を絞り、この形式に現れるダケに関して考察を行うこととする。

4. 「だけのことはある」の意味機能

4.1 当該形式における問題の所在

慣用的な形式を分類しているジャマシイ（1998）では、「だけのことはある」の意味機能について「努力や地位や経験に値するという意味。それに見合う結果、能力、特長などがあることを評価として表す。」と記述している。これを以下の例で確認する。

- (10) 「東洋中学なんて、ゆめのようなはなしだわ。あのじゅく、ちょっと月謝はお高いけど、さすがにそれだけのことはあるわね。」（ちょっと）

《努力・地位・経験》	「月謝が高い」
《それに見合う結果・能力・特長》	「東洋中学に合格」

以上のように、ジャマシイ（1998）で記述されていることが、文として表わされることは確認できる。しかしながら、問題点は残る。まず、話し手がどのような評価を下しているのかという点、そして、どのような評価を下した結果、「見合う結果、能力、特長などがある」ということを表現するのかという点についての記述がみられないため、この点に関して詳細な検討を行う余地があると考えられる。本稿では、以上の点に注目し、意味機能の考察を行う。

4.2 「だけのことはある」が後接する要素

意味機能の考察をすすめる前に、「だけのことはある」が後接する要素について確認しておく。以下（11）～（15）に例を挙げる。

- (11) この麻里子、老荘思想家讓次の妹だけのことはある。（黒の）
(12) 「知っていたか。菅家の血脈を名乗るだけのことはある。博識だな。」（カーマ）
(13) 「そうか、ここがあの“松島や～”の句が生まれた場所か、芭蕉が絶景と詠んだだけのことはあるなあ」（河童）
(14) 「ううん、わかってくれてるわね。さすが、たまちゃん。無駄につきあいが長いだけのことはある」（暗闇の）

- (15) そうか、このガサツ女は途中で聖杯探しのストーリーから外れて、聖杯が見つからずじまいゴブな。さすが、ガサツなだけのことはあるゴブ…。 (ジル)

以上のように、「だけのことはある」は、名詞・動詞（ル形／タ形）・イ形容詞・ナ形容詞に後接することが可能である。また文末に現れるだけではなく、「～だけのことはあって」の形で文中にも用いることが可能である（以下（16））。

- (16) 猛特訓しただけのことはあって、今大会は余裕の勝利を収めた。

この「だけのことはあって」も「だけのことはある」同様、名詞・動詞（ル形／タ形）・イ形容詞・ナ形容詞に後接することが可能である（以下（17））。

- (17) 妹（名詞）／名乗る（動詞ル形）／詠んだ（動詞タ形）／長い（イ形容詞）／ガサツな（ナ形容詞） だけのことはあって～

このように、「だけのことはある」（「だけのことはあって」）は、様々な要素に後接することができると言える。

4.3 「だけのことはある」の意味機能

4.1を踏まえた上で、「だけのことはある」の意味機能の考察を行う。先に挙げた（11）～（15）から、「Aだけのことはある」とした場合、「ある結果が生じるには、Aを考慮すれば当然の帰結である」ということを表していることがわかる。しかしながら、それと同時に話し手は、Aにあたる事柄の持つ性質や特徴に対して高い価値があるということを認めた上で、そのものが持つ性質や特徴に「高評価」を下していると考えられる。なお、この「高い価値を認め、高い評価を下す」ということは、社会通念的な善悪に関わるものではない。以下の例を見られたい。

- (18) さすが泥棒だけのことはある。もう見えなくなった。

「だけのことはある」で表される価値判断には、「泥棒」＝「悪」という一般的・社会的な価値判断は全く関係なく、いわば社会的イメージとも言える「泥棒は逃げ足が速い」という点に話し手が高い価値を認めているということである。そして、その上で「逃げ足の速さ」に高

い評価を下していると考えられる。

このように、話し手がある事柄の持つ性質や特徴に対して高い評価を下し、その上で「ある結果を導き出す事柄として高程度のものである」と話し手が認知しているということを表していると考えられる。例えば、

- (19) 「ううん、わかってくれてるわね。さすが、たまちゃん。無駄につきあいが長い
だけのことはある」 ((14) 再掲)

(19) は、「とてもよく理解してくれている」という結果は、「無駄につきあいが長い」ことを考慮すれば当然の帰結であるということを表している。この意味を表すためには「つきあいが長い」という状態自体に話し手が高い価値を認め、高い評価を下していなければならない。つまり、話し手は「つきあいが長い」という状態に高い評価を下しており、その上で「よく理解してくれている」という結論に至るには「つきあいが長い」ということが高程度であるということを表明していると考えられる。

「だけのことはある」という形式によってマークされる事柄について、話し手が高程度であるということを表しているということは、以下の例からも見て取れる。

- (20) 「そうか、ここがああ“松島や〜”の句が生まれた場所か、芭蕉が絶景と詠んだだけ
のことはあるなあ」 ((13) 再掲)

(20) は、いわゆる「結果」に相当する部分は文脈上明示されていない。しかしながら、「松島という場所がすばらしい場所である」ということ、そしてその結果は、「芭蕉が絶景と詠んだ」ことを考慮すれば当然の帰結であるということを表している。この意味を表すためには、やはり「芭蕉が俳句に詠んだ」という出来事自体に高い評価がなければならず、高い評価を下した上で、「芭蕉が俳句に詠んだ」ことが高程度であるということを表していると言える。

ジャマシイ（1998）に挙げられている【だけ】の諸形式を検討してみると、「だけのことはある」と類似した意味を表出する形式として「だけに」を指摘することができる^[2]。この両者の違いは、上記の高程度であることを表明するかどうかにあると考えられる。

- (21) a 太郎の歌声だけに感動させられた。
b 神童と呼ばれる歌声を持つ太郎だけに、感動させられた。

c 歌声に感動させられた。太郎だけのことはある。

d 太郎だけのことはあって、感動させられた。

(21) a～dを比較してみると、aは当然の帰結を表しているとは解釈しにくく、むしろ「限定」の意味、つまり「多くの出演者の中で感動したのは、唯一太郎ひとりだった」という意味を表していると言える。これは、「太郎の歌声」自体にどれほどの評価があるのか、そしてその評価の結果、「感動する」という事態に対してどの程度の位置づけができる事態なのかが「だけに」では表すことができないからと考えられる。ゆえに、bのように「太郎の歌声」に「神童と呼ばれる」という評価を文脈で表しさえすれば、「感動する」ことが当然の帰結として表されると考えられる。

一方「だけのことはある」を用いているc、あるいは文中に現れる「だけのことはあって」を用いているdは特別な文脈がなくとも「太郎の歌声」に「感動した」ことが当然の帰結として表明される。これは、先述した通り「太郎の歌声」に対して話し手が高い評価を下し、その上で「感動する」という出来事に対して「太郎の歌声」が高程度であるということを表示するからであると捉えることができる。

ここまでをまとめると以下ようになる。

- (22) ① 「だけのことはある」は名詞・動詞・イ形容詞・ナ形容詞に後接可能。
- ② 「だけのことはある」を用いると、「Aだけのことはある」とした場合、「ある出来事が生じたこと」は「Aの持つ性質や特徴を考慮すれば当然の帰結である」ということを表す。
- ③ ②と同時に、「だけのことはある」によってマークされるAに対して話し手が高い評価を下し、その上で、「ある出来事が生じた」ことに対して「Aは高程度のものである」ということを表明する。
- ④ ③から、「だけのことはある」はAに現れる事柄に対する情報が一般的な通念や文脈で表されていないなくても使用可能となる。

5. まとめと今後の課題

本稿では「だけのことはある」の意味機能の考察を行った。その結果、「だけのことはある」を用いた場合、「ある結果が生じたのは当然の帰結である」ということを表すと同時に「だけのことはある」でマークされる事柄に対して話し手が「高程度」とであると判断しているということを表しているということが明らかになった。また、これらのことから当該形式

でマークされる事柄に対して一般的・社会的な通念や文脈による説明がなくとも用いることが可能であるということが言える。

今後の課題として以下数点挙げる。

まず、ひとつ目の問題点として、ダケが「高評価」を表すという点である。「だけのことはある」では、話し手が「だけのことはある」でマークされる事柄に対してまず「高評価」であるという判断を下している点を述べた。当該形式以外でも、ダケは、ある条件下において高評価を表すことがあると考えられる。以下の例を見られたい。

(23) これだけ食べて 1,000 円だ。

(23) は 2 通りの解釈が可能となる。

(24) a 1,000 円は高い。

b 1,000 円は安い。

以上のように 2 通りの解釈が可能になるが、(23) のようなダケは単なる「限定」でも「程度」でもなく、「実際に食べた量」と「1,000 円である」ということに対して何らかの評価を行っていると考えられる。b のように「安い」という意味で用いられる場合、双方の関連性から「高評価」であることを表していると考えうる。指示詞にダケが後接していても、高評価とならない例もある（以下 (25)）。

(25) 今晚の食事はこれだけだ。

このような「評価」を表すダケの用法、とりわけ指示詞とダケとの関連性について、文脈上どのような条件が必要となるのかなど多くの課題があると言える。

次に、ダケのとりたて助詞としての用法と程度用法との関連性についての考察が今後の大きな課題のひとつである。

(26) コーヒーだけ飲む。

とりたて助詞としてのダケは「限定」を表し、ダケでマークされるもの以外を排除するという働きを持つ。上記 (26) で言えば「コーヒー以外」は飲むものとしては排除されてしまう。

「だけのことはある」を用いた場合、確かに当該形式でマークされたものが「高程度」のものとして表明されるが、それ以外を排除しているとは考えにくい。

(27) 世界第6位の豆だけのことはある。美味しいコーヒーだ。

「美味しいコーヒー」という結論に至るに、「世界第6位のコーヒー豆」というのは「高程度である」ということを表しているが、それ以外の順位、具体的には第5位～第1位を排除しているわけではない。また、この例から見て取れる通り、第5位以上のものと比べて最高程度であるということを表しているわけではない。つまり、当該形式によってマークされる事柄は、話し手の尺度によって想定される事柄を並べ替えた上で抽出したものではないと言える。このような点から、とりたて助詞としての用法と何らかの関連性を保持しつつも、完全に同一の意味機能を有しているとはいいがたいと言える。

また、程度用法のダケとの関連性も完全に同一であるとはいいがたい。これまで程度用法とされてきたダケは、以下のようなものである。

(28) そのリンゴ、持てるだけ持って行っていいよ。 (ジャマシイ)

ジャマシイ (1998) では上記の例を挙げ、「できる限りする」とその意味を記述している。つまり、「できる限り行うことができる量」を表していると言い換えることができると考えられる。他にも

(29) ここが気に入ったのなら、いたいだけいていいですよ。 (ジャマシイ)

「欲求が充たされる程度まで」という意味を表すとしている。こちらも、「欲求が充たされる量」を表しており、は丹羽 (1992) に述べられている程度用法と一致していると言える。これまでの研究によって記述されてきたこれらの「程度用法」と比較してみると、いずれにしても、今回の考察の結果明らかになった「高程度」と同一のものであるとは考えにくい。しかしながら、「程度性」という点においての関連性を完全に否定することもできないであろう。

以上の点から、ダケのとりたて助詞としての用法と程度用法との積極的な関わりを見出すことは難しいが何らかの関連性があるということを示唆していると考ええる。本稿では考察に至っていない副詞と共起している「～だけにかえって」「～だけになおさら」などのダケの

他の慣用的な形式の意味機能の検討を行うと共に両者との関連性がいかなるものか明らかにすることが今後の課題となる。

注

- [1] 丹羽（1992）では「程度用法」について、「X だけ Y」とした場合、「Y の程度量を X の持つ量においてはかる、ということである」とする。
- [2] ジャマシイ（1998）では「だけに」の意味を「前のことがらの当然のなりゆきとして後の状況がでてくることを表す」としている。「当然のなりゆきとして後の状況がでてくる」という点が、「だけのことはある」が表す「当然の帰結」と類似していると考ええる。

参考文献

- グループ・ジャマシイ（1998）『教師と学習者のための日本語文型辞典』くろしお出版
- 日本語記述文法研究会（2009）『現代日本語文法 5』くろしお出版
- 日本語記述文法研究会（2008）『現代日本語文法 6』くろしお出版
- 丹羽哲也（1992）「副助詞における程度と取り立て」『人文研究』第 44 巻 13 分冊、大阪市立大学文学部
- 丸山直子（2001）「副助詞『くらい』『だけ』『ばかり』『まで』の、いわゆる〈程度用法〉と〈とりたて用法〉」『日本文学』95、東京女子大学

用例の出典

- カーマ…『カーマロカー将門異聞』三雲岳斗 双葉社 2005
- 河童…『河童が覗いたニッポン』妹尾河童 小室等 講談社 2001
- 暗闇の…『暗闇の竜と迷宮』友野詳 富士見書房 2001
- 黒の…『黒の葬列』上原瑛 新風舎 2004
- 現代…「現代ビジネス」(<http://gendai.ismedia.jp/articles/-/44192?page=2>)
- ジャマシイ…『教師と学習者のための日本語文型辞典』グループ・ジャマシイ くろしお出版 1998
- ジル…「ジルオール攻略情報」(http://www.gamecity.ne.jp/products/products/ee/new/zill/zill_0a.htm)
- 知恵袋…「Yahoo! 知恵袋」(http://detail.chiebukuro.yahoo.co.jp/qa/question_detail/q10132767675)
- ちょっと…『ちょっと気になる転校生』肥口美代子 ポプラ社 1986
- ブログ 1…「*2 歳 Girl♥Fashion&Life*」(<http://ameblo.jp/abbey-blackstar/entry-12055109818.html>)
- ブログ 2…「yoshinorishimizu のブログ」(<http://ameblo.jp/maruka-ys/entry-12043160784.html>)
- ヤフー 1…「Yahoo ニュース」(<http://zasshi.news.yahoo.co.jp/article?a=20150721-00010002-sportiva-spo>)
- ヤフー 2…「Yahoo ニュース」(<http://bylines.news.yahoo.co.jp/utada/20130721-00026095/>)

The Meanings and Functions of “dake-no-koto-wa-arū”

Kanako Kohara

Abstract

In this paper, we consider the function of the “dake-no-koto-wa-arū” in the conventional format. The result is that dake-no-koto-wa-arū reveals the speaker’s high estimation of the properties and features marked by it. It is believed that the phrase is manifested as a natural consequence, where the speaker indicates that the event which arises is recognized as the speaker is a high degree.

It was revealed that it is even possible to use the phrase without understanding the general and social norms and contexts of the dake-no-koto-wa-arū and the nature and characteristics marked by it.